

## 令和6年度 2年次 教科シラバス

教科	科目	単位数	学年次	集団
商業	簿記	4	2	2年次選択

使用教科書	副教材等
新簿記	最新段階式 簿記検定問題集（実教出版） 完全段階式 標準検定簿記問題集（実教出版）

科目の目標
商業の見方・考え方を働きかせ、実践的・体験的な学習活動を行うことを通して、取引の記録と財務諸表の作成に必要な資質・能力を身に付ける。

評価の観点とその趣旨	
① 知識・技能	簿記について実務に即して体系的に理解するとともに、関連する技術を身につける。
② 思考・判断・表現	取引の記録と財務諸表の作成の方法の妥当性と課題を見出し、根拠に基づいて創造的に課題に対応する力を身につける。
③ 主体的に学習に取り組む態度	適正な取引の記録と財務諸表の作成に主体的かつ協同的に取り組む態度を養う。

評価方法		
① 知識・技能	定期試験、小テスト	
② 思考・判断・表現	定期試験、提出物の点検	
③ 主体的に学習に取り組む態度	授業への取り組み状況	

学習計画						
月	【項目】	【単元】	単元や題材など内容のまとまりごとの学習目標	評価の観点		
				①	②	③
4	簿記の原理	簿記の概要	①簿記の原理について理解し、関連する技術を身に付けている。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
5		中間テスト 簿記一巡の手続き	②取引を記録する意義について、企業活動の展開と関連づけて表現することができる。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
6		会計帳簿	簿記の原理について自ら学び、取引の記録を適正にしようとしている。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
7		決算 期末テスト	決算について適正な処理がなされている。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	取引の記帳	現金と預金	取引の記帳について理論と実務を関連づ	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

## 令和6年度 2年次 教科シラバス

教科	科目	単位数	学年次	集団
商業	ビジネス基礎	2	1	2年次選択

使用教科書	副教材等
ビジネス基礎	

科目的目標
商業の見方・考え方を養い、ビジネスを通じて地域経済社会の持続的な発展を担う職業として必要な基礎的な資質・能力を育成することを目指す。

評価の観点とその趣旨	
① 知識・技能	ビジネスについて実務に即して体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身につけている。
② 思考・判断・表現	ビジネスに関する課題を発見し、根拠に基づいて創造的に解決している力を身につけている。
③ 主体的に学習に取り組む態度	ビジネスを適切に展開する力の向上を目指して自ら学び、主体的かつ協同的に取り組もうとしている。

評価方法	
知識・技能・・・定期試験 思考・判断・表現・・・定期試験、学習プリントの点検 主体的に学習に取り組む態度・・・授業の取り組み状況	

学習計画				評価の観点		
月	【項目】	【単元】	単元や題材など内容のまとまりごとの学習目標	①	②	③
4	商業の学習と ビジネス	私たちの社会と ビジネス	商業の学習及びビジネスの概要について理解している。	<input type="radio"/>		
5	ビジネスとコミュニケーション	中間テスト ビジネスマナー	場面に応じたビジネスマナーをロールプレイングを通して身に付ける。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
6	経済と流通	経済の仕組みと ビジネス 流通の役割	経済について経済社会における事例と関連づけて理解している。  経済と流通に関する発見をし、根拠に基づいて課題への対応策を考案することができる。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
7	さまざまなビジネ ス	小売・卸売・物 流・金融・情報 通信業	それぞれの単元についての理解を深め、身近な企業を題材にして知識を深める。	<input type="radio"/>		
		期末テスト		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>